



伝え、継ぐ

小石原の土地で採れた原土を自分達で砕き、陶土まで生成しました。機械を使わず人の手で作った陶土は洗練されたものではなく、温もりと荒々しさがありません。焼成は登り窯(新窯)で二日にわたり焼いています。窯の置く位置で炎が直接当たり、また、燃やす灰によつて同じものでも作品の表情が変わってきます。

今回このように原土から生成・形成・焼成することで陶工として原点回帰し、この経験で得たものを次世代へ伝え、継いでいく役割を担えればと思います。作品を通して、その自然の風合いや、小石原を感じてください。

小石原の40歳以下の若手作陶家が集まり、現在11名で陶器青年部として活動しています。先人から技術を見聞し、また自分たちで登り(新)窯を焚くなど、伝統技術を学んでいます。伝統を受け継ぎ次の世代へと伝えることが私たちの役割のひとつだと考えています。そうした中で現在のライフスタイルに合わせ、伝統技術を取り入れた器づくりに日々邁進しています。

森喜窯



ピアジョッキ 左から 9,000円 / 8,000円 / 9,000円

小石原焼の伝統を守りながらオリジナルの釉薬と、使いやすくそして斬新な中にも、日常生活に馴染む使い勝手の良い器作りに励んでいます。かたちのない土の塊から新しいものが生まれる、この無限の可能性を常識にとらわれず、自分の感性と感覚で今までにないようなものを表現しています。アフリカ民族風の柄に小石原焼の伝統技法の飛び鉋をミックスしました。



豆皿 各種 1,400円

柳瀬本窯元



柳目 道化釉 五寸皿 1,600円

創業から350年の伝統を受け継ぐ筑前小石原焼の本窯十統のひとつとして支えてきた柳瀬本窯元。小石原焼の特徴でもある飛び鉋や柳目、刷毛目や打掛などの技法を守ったベーシックなものから、黒呉須を使ったモダンなデザインまで、小石原焼の伝統的な手法をベースに伝統と現代様式が溶け合った作品を目指しています。

※表示価格は全て税抜



小石原焼陶器協同組合青年部(天空の窯郷)

鬼丸豊喜窯 / 上鶴窯 / 蔵人窯 / 圭秀窯 / 高取焼宗家 / 高取焼八仙窯 / 鶴見窯 / 早川窯 / 原彦窯 / 元永陶苑 / 森山實山窯